

る第六には選舉法を改正する第七には議員は八千萬人民の信頼する人物たることを要す、第八には高度財閥を打倒し政治の公明を期する、第九には中産階級を保護し失業者、貧困者、遊民をなくする、第十には不具流疾者を國家に於て扶養する。

我々は以上の政策を實現する爲には(會社)の前衛となり犠牲となり留置場や刑務所を恐れないこの六十二歳の老人が生命を投げ出して護國軍に入つたのである。之に相當する同情を要求する。

9、閉會 (午後九時十九分)

六、記念演説會

○祖國の聖戰國家化を急げ 滿井佐吉 中佐
當地に一ヶ年間御厄介になつて今回去るに當り最後の御別

れを申し述ぶる、綱領を並べるから一を聞いて十を知つて貰ひ度い。

日本は明かに孤立に陥つたのである、日本は世界から包圍攻撃を開始せられた、一九三六年は目前に迫り國內の大勢はこの會場に表れてゐる様に不眞目である。

今は出陣の前夜である、日米か日露かの戦争で表はる、日英又は日米の戦争で何れかと味方をすると思ふのは間違である、明日は出陣である。

國內にはガンがある、ガンとは共產黨と高度資本財閥と其の手先にオドル政黨である、資本主義の爲め中小商工業者は其の自由を壓迫されてゐる、資本の高度獨裁より来る横暴だけならばよいが官憲司法權を動かすことは大幸國に於て六〇〇名の警官を動員し不當なる彈壓を行はんとしたと